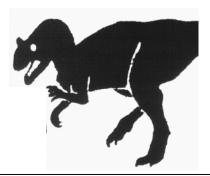
てんじしつ **展示室1** まんかくひ見 学日

^{ほん} 月

なまえ 名前(

「コープロサウルスの模型をみて、下の図にしっぽを書きいれましょう。



これまでの研究から、現在、アロサウルスは上のイラストのような姿勢だった考えられていますが、かつては、左のイラストのような姿勢だったと考えられていました。(この姿勢を"ゴジラ型"とよびます。) どちらの姿勢がすばやく動けそうでしょうか?

博物館では、研究の結果いろいろ分かってきたこともみなさんに知ってもらうために、2体のアロサウルスを並べて展示してあります。

2 栃木県では、1978年、鳥山線の たまがねえきなきんで、写真のような化石が発 見されました。この化石は、何とよば れていますか。



3 この化石が発見されたことで、大昔この場所は、どんなところだったことが分かりますか。

① 山

②海

3 11

4 那須塩原市にある「塩原湖成層」とよばれる地層からは、全国でもめずらしい下の写真のような化石が発見されています。この植物の化石が入っている石の名前を答えましょう。



[5] 日光市にある男体山は、大昔、噴火によって川をせき止め、湖とそこから流れ出す滝をつくりました。 現在有名な観光地になっているその湖と滝の名前を答えましょう。



- ○湖の名前
- ○滝の名前
- 6 今から数万~数十万年前には、栃木県にも、今の日本では見られないような大型の動物が暮らしていました。足尾山地南部の葛生付近では、そのような動物の化石が多数見つかっています。 次のような特ちょうをもつ写真の動物の名前を答えましょう。
 - ①長いキバをもち、化石には残って いませんが、長い鼻がありました。





②大きな体に手のひらを広げたよう な立派な角をもっていました。





③あしの指は3本で、鼻の上に先のとがった角がありました。

